

科目名	労働経済学 A				
英語科目	ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照			
開講期	春学期	開講学部等	経済学部	配当年次	2年次
教員名	ズベデリーコパー ミルカ				
単位数	2単位				

### 授業概要／Course outline

本講義は、誰もが馴染みのある「労働」を対象にし、経済学的観点から多面的に労働について考察する科目です。労働経済学の基礎理論を習得し、統計データや研究結果を用いて労働の売り手である雇用者と買い手である企業の行動、失業や賃金決定について学びます。労働や家庭に関する様々な現象を理解・分析する能力を身につけることを目標としている科目です。

### 授業形態、授業方法等／Course form・type

#### 【授業形態】

対面授業

#### 【授業方法】

講義

- ・ ICTを活用した授業（形態：クリッカー、タブレット端末、スマートフォン等を活用した双方向型授業）  
授業内容の理解確認や意見募集にICTを活用します。オンデマンド授業はMoodleで行います。

### 授業内容・授業計画／Course description・plan

#### 第1回 オリエンテーション

本授業の流れを紹介し、労働経済学のアプローチについて説明します。

#### 第2回 労働経済学の重要な概念

労働市場の分類、労働力と基礎的な統計について学んでいきます。

#### 第3回 労働供給1

労働者の効用関数と予算制約について学んでいきます。

#### 第4回 労働供給2

労働参加、労働時間と労働供給曲線について学んでいきます。

#### ★オンデマンド授業（45分）

課題を解説します。

#### 第5回 労働需要1

企業の生産関数について学んでいきます。

#### 第6回 労働需要2

企業の利潤について学んでいきます。

#### 第7回 労働需要3

労働需要と労働需要曲線について学んでいきます。

#### 第8回 労働市場の均衡1

完全競争の労働市場について学んでいきます。

#### 第9回 労働市場の均衡2

買い手独占の労働市場について学んでいきます。

#### ★オンデマンド授業（45分）

課題を解説します。

#### 第10回 失業1

失業の種類と失業対策について学んでいきます。

#### 第11回 失業2

ジョブサーチと転職について学んでいきます。

#### 第12回 賃金1

年功賃金と補償賃金について学んでいきます。

#### 第13回 賃金2

成果主義賃金と効率賃金について学んでいきます。

#### 第14回 まとめ

本授業の内容を復習し、理解を深めます。

### 事前・事後学修／Preparation and assignments

#### 第1回

【事前学修】 シラバスと配布資料を読んでおくこと。

【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。

#### 第2回

- 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第3回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第4回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第5回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第6回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第7回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第8回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第9回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第10回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第11回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第12回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第13回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。
- 第14回  
 【事前学修】 配布資料を読んでおくこと。  
 【事後学修】 授業内容を復習し、確認問題を解くこと。

各回の事前学習および事後復習の所有時間はやく2時間ずつ（合計4時間）です。

#### 授業の到達目標／Expected outcome

- ・労働経済学の基本的な概念を学び、労働や労働市場に対する考察を含めること。
- ・統計データや経済理論の勉強を通じて、労働に関わる諸問題の分析の仕方を身に付けること。
- ・経済学部のディプロマ・ポリシーに基づき、経済学的思考を活用して、現在の世界や日本の経済社会の動向を把握・分析する知識と教養を身に付けること。

#### 身につく資質・能力／Competencies to be attained

- |         |             |
|---------|-------------|
| ・ 思考力   | 専門知識・専門技能   |
| ・ 幅広い教養 | 【経済学部 経済学科】 |
| ・ 主体性   | ・ 応用理論      |
|         | ・ 政策分析能力    |

#### 評価方法／Evaluation

課題：15%×2回  
 定期試験：70%

#### 教材／Text and materials

教科書：指定なし  
 参考書：

太田聡一・橘木俊詔『労働経済学入門 新版』（有斐閣、2012）

川口大司『労働経済学：理論と実証をつなぐ』（有斐閣、2017）

清家篤・風神佐知子『労働経済学』（東洋経済、2020）

Borjas, George J. 2024. Labor Economics, 9th Edition, International Student Edition. McGraw Hill.

Mankiw, Gregory N. 『マンキュー経済学I ミクロ編（第4版）』（東洋経済、2019）

#### 質問や相談の方法／Instructor contact

メールアドレスは初回の授業で連絡します。

オフィスアワーを利用する場合、メールにより予約してください。